

# natusobiku journal

Month 10

October 2018

Curtain, Rug, Cushion, Lighting,  
Apron, Bedlinen, and more...  
all natural. feel cozy life !

「natusobiku journal」は日々の活動内容や想い、心地よい暮らしづくりのためのヒントをパートナーの皆様へお伝えするための情報誌です。

## Featured this month

千葉県市川市  
中野工務店様 Y邸

スズカゼ01 しろ フラットスタイル



寝室と隣室の掃出しは一つの窓と見立て左右片開き仕様に。シューズクローゼットの入口には淡水色リネンで間仕切。

自然素材を中心とし、健康に配慮した人にやさしい北欧テイストの家。白やグレーなど明るくやさしい色を取り入れています。北欧の国では日照時間が短く、白などの明るい色を取り入れることで、過ごしやすい室内にするのだそう。暮らしの工夫を活かしています。

オークの無垢床と漆喰の壁で仕上げたりビングの空間には天井から降りるハイサッシ。そこに白く爽やかな光を採り入れながら適度な遮蔽効果を持つ麻のシアーを一枚吊り。軽く落ち着いた印象を窓辺に与え明るく快適な空間づくりに貢献します。

## MONTHLY CONTENTS

## 伝えたいこと

## Note

## ■ お客様からの写真

natusobikuのカーテンをご利用のお客様からいただいた、ご感想と写真をご紹介します。パートナーショップ様を通じて全国から喜びの声を聞くことができ、日々嬉しく感じております。



左の写真は千葉県君津市のお客さまより送っていただきました。「白と薄い青緑のカーテンの組み合わせは涼しさを感じてとても良い。薄そうに見えるけど外からは思ったより中が見えなく良い感じですよ。」和室にスズカゼ03 せいじと、ユラギ01淡白のダブルレースが、爽やかな印象ですね。

兵庫県神戸市から届いたのは、ユラギ01 淡白をご使用のリビングのお写真です。「この度は素敵なカーテンをありがとうございました。前のカーテンは、リネンの生地を購入し、自分で作ったのですが、リビングの片方だけのカーテンがダメになってしまいました。今度も作ろうかとも思ったのですが、水通しやら地直しやら大変で…。もう片方の部屋のカーテンとも違和感なく、とても気に入りました！お願いしてよかったです！」ありがとうございました。(左下)

アメツチ01 生成をご利用の東京都のお客様は、「新居にふさわしい大変馴染みの良い爽やかな麻カーテンで毎日気持ちよく家時間を過ごすことが出来て大満足です。」とご感想を頂きました(右下)



## Topics

## ■ 新規パートナー様の紹介

natusobikuの麻のカーテンを、新しく取り扱いして頂くショップ様をご紹介します。北海道の家具メーカー「北の住まい設計社」の直営店 GOOD NEWS様です。海外の輸入リネンは扱いがすでになりましたが、欠品や納期がかかるなどの課題が多かったそうです。国産の麻の生地にこだわる natusobikuがその問題解決につながると思います。すべての定番生地をお店で見ただけのように、現在売場に置く布サンプルのご用意しております。展示サンプルの形やサイズはショップのご要望に合わせてご用意しておりますので、まだ展示の無いパートナー様は是非一度ご相談ください。



(GOODNEWS様 HPより写真引用)

## Information

本誌「夏そびくジャーナル」のバックナンバーをご覧ください。

<http://www.natusobiku.jp/journal>

お客様への納品写真をいただけるショップ様を募集しております。当社 HPにてご紹介させていただきます。

<http://www.natusobiku.jp/works>

ものをつくったらどういう動きがあるのか、あまりわからないから、想像するしかなかった。それなら自分たちでつくって、売ってみようと思って。依頼する人や買う人の気持ちを知ろうと思ったんです。それはデザイナーにとって、のびのびと成長する機会になるんです

ーデザイン会社 DRAFT 代表 宮田識さんが 自社プロダクトブランドについて「生きるように働く」のなかで

Cotowari Design Inc. 千葉県千葉市緑区誉田町1-297-3

tel: 043(310)7975 fax: 043(310)7976 mail: info@cotowari-design.com

■事業内容 天然繊維のファブリック企画・製作・販売 / インテリアコーディネート/テキスタイル・広告デザイン制作